



編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

高橋 ちづ子
智友
い わぶち
国会議員連絡所
鶴岡市美原町16-5
☎ 22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
関 徹
長者町11-26
24-2414
加藤 鉦一
宝徳 仲田56
64-3941
菅井 巖
中 楯 9 6
33-0534

坂本 昌栄
稲生2-33-47
24-5993
山田 守
宝田1-9-1-31
23-6548
長谷川 剛
日枝坂本43-10
41-9148



JCP鶴岡地区HP

SEADS業務委託料に附帯決議

6月市議会閉会 新政クが問題を「政争の具」に

鶴岡市議会6月定例会は15日開会、7月2日閉会しました。当初予算から削除した「鶴岡市立農業経営者育成学校 SEADS」の「農業人材プロモーション業務委託料」は、改めて補正予算に1278万5千円を計上し、賛成19、反対9で可決しました。

反対討論で石塚慶議員（新政ク）は、「当初の事業設計と目標設定の間違いから、誰が

頑張ってもつらい状況が続く。3期生の募集を停止すべきだ」と述べました。

長谷川剛議員（共産）は賛成討論で、「議会としても、人生をかけて鶴岡にきた研修生を励まし、当初の目的を達成できるように応援することが必要だ」と述べ、無所属の中沢洋議員と草島進一議員も賛成討論を行いました。

「国は土砂採取について何も決定していない」と述べました。

坂本昌栄議員（共産）は賛成討論で、「人道上の問題であり、埋め立てが決まってからでは遅い」と述べ、田中宏議員（市民ク）と、草島進一議員も賛成討論を述べました。

保険薬局も無料低額診療事業の対象とすることを国に求める請願と、市に対して保険薬局での薬代の助成を求める請願は、本間正芳議員（新政ク）が反対討論で、「保険薬局の大半は民間企業であり、税制優遇とならず政策上の課題がある」と述べました。

山田守議員（共産）は賛成討論で、「誰もが困った時に利用ができる無料低額診療の拡

3月議会に提出された「中小企業振興条例」は再び継続審査に付され、自公会派が可決に抵抗しています。

菅政権は国会で産業競争力強化法を強行し、中小企業の切り捨てを進める中で、共産党市議団は可決を急ぐべきとの立場で継続審査に反対しました。

	共産党			無		市民ク		公明		新政クラブ										本間新兵衛 議長									
	長谷川剛	坂本昌栄	山田守	菅井巖	加藤鉦一	草島進一	中沢洋	田中宏	石井清則	加賀山茂	小野由夫	秋葉雄	富樫正毅	黒井浩之	五十嵐一彦	菅原一浩	尾形昌彦	佐藤昌哉	本間正芳		阿部寛	石塚慶	小野寺佳克	本間信一	野村廣登	齋藤久	洪谷耕一	佐藤文一	佐藤博幸
農業経営者育成学校SEADSの農業人材プロモーション予算（補正予算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同上補正予算に関する附帯決議	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう国に求める請願	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保険薬局も無料低額診療事業の対象とすることを国に求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
無料低額診療の保険薬局での窓口負担の助成を鶴岡市に求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落対策を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鶴岡市中小企業振興条例の2度目の継続審査	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

プロモーション業務に関する、五十嵐一彦議員（新政ク）から附帯決議が出されました。決議は、随意契約ではなく、「可能な限り一般競争入札を実施」と、「随意契約ガイドラインの策定」の2項目です。

加藤鉦一議員（共産）は反対討論で、「移住・就農後に撤退する事例が全国的にも多く、目的に合致した内容で実行されることが重要だ。入札の問題ではない」と述べました。

附帯決議には、新政クラブの4人が退席し、賛成13、反対11で可決されました。

SEADSの1期生13人中8人が途中で退

市に「地域密着型医療連携推進法人」創設の検討を求める請願は全員賛成で採択されました。

菅井巖議員は賛成討論で、「買い上げた米をコロナ禍で食事に事欠く困窮者への支援に回し、MA米は即刻止めよう政府に求めるべきだ」と述べました。

温海の自主除雪 同様の取り組みを全市で

建設部長「狭隘道路除雪の有効手段 課題整理し検討する」

6月21日に行われた鶴岡市議6月定例会の一般質問で、日本共産党の菅井巖議員は①市道路除雪の課題対応、②鶴岡市自然学習交流館「ほとりあ」、③大山公園と周辺整備について質問しました。

高齢者・障害者世帯の除排雪は



線、4072・3mを契約し、延べ425回実施し、約168万円の委託料だ。

この取組は、除雪車が進入できない狭隘な道路除雪の有効手段の一つと考える。

今後市内全域で運用可能か、課題を整理し検討する。

問 高齢者世帯や障害者世帯など、住宅出入り口の除排雪作業に困難が生じている。

町内会などで除雪体制の取り組みもあると聞くが状況はどうか。

建設部長 朝日地域では令和元年度から3か年事業で、助け合い玄関前除雪支援事業を実施している。

鶴岡地域では町内会の除雪ボランティアと市が協働し、実証実験が行われている。

平成30年度から大塚町町内会、宝町中道町内会と協議し、役割分担を確認しながら実施している。

ほとりあ指定管理 予算拡充必要

問 大山自治会では「ほとりあ」の指定管理について、来年度からの更新申請は行わないと聞く。

理由は、①地域内のスタッフ確保が難しい、②要員費の予算不足、③湿地管理に伴う専門的知識と経験の必

要件が挙げられている。

人員体制と専門分野の人材の育成確保のため、雇用条件の改善に市や関係機関の支援と予算の拡充が必要だがどうか。

市民部長 年間利用者を当初1万3千人ほどと見込んでいたが、実績は高館山の利用者も含め平均で2万4千人を超える利用があり、窓口や電話対応、事務



大山公園再生 整備計画推進を

問 公園南側斜面について、昨年度に市への寄付が終了し、実質的にも市の公園管理になった。

現在は伐採時の作業道はあるが、斜面も含め草刈り機では手に負えない木や草が再生し、危惧される。

大山公園再生ビジョンでは、つつじが丘の名称にふさわしい整備を提案している。

大山自治会、公園再生協とともに速やかに整備計画を推進すべき

負担の増加傾向があった。

対応には一定の専門知識を要することから、人材確保に困難が生じていた。

段階的に指定管理料の増額を行ったほか、令和2年度から里山保全のサポーター関連業務を庄内自然博物館想推進協議会に移行し、管理業務から切り分け、事務の効率化と体制の見直しを行ってきた。

高館山については自然休養林の指定を受けており、所管する庄内森林管理署と次年度以降の利用計画や管理方法を協議している。

上池下池と都沢湿地の管理を含む全体的な業務内容や必要な人員、予算、今後の運営方法について、関係部署が連携して整理検討を行っている。

建設部長 大山公園再

生協議会が整備計画を作成し、市と協働して大山公園の保全に努めている。

斜面についても協議会と十分相談し、公園としての良好な環境維持と安全の両面から一体的に整備したいと考えている。

樹木伐採の作業道の利活用についても、南側斜面の整備と併せて検討する。

問 日常の公園整備に使用している自走型の草刈り機の更新が要望されている。

また、自走型の木チップ破砕機を導入し、支障木撤去作業と、散策道や作業道整備にも有効と考えるがどうか。

建設部長 草刈り機は昨年度かなり大掛かりな修理をした。耐用年数等も見ながら協議会と更新時期について相談する。

自走式木材破砕機は使用状況、運用内容を確認し、保管場所と維持管理などについても考慮し効率的な運用について協議会と話し合

建築課入札結果 () 内は予定価格

7月1日入札分

- かたばみ保育園駐車場整備工事中止

下水道課入札結果 () 内は予定価格

6月28日入札分

- 市集落排水事業 田川地区農業集落排水管路施設実施設計 (上清水地内ほか) (入札10業者) (有)安野測量事務所 45,800,000円 (46,328,000円) 期間~4/3/28 (落札率98.86%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

6月28日入札分

- 令和3年度 取・送水ポンプ更新工事 (上野新田地内ほか) (入札6業者うち3業者辞退) 山形空調(株) 15,380,000円 (15,700,000円) 工期~12/10 (落札率97.96%)